

# 迎春



## 年頭にあたって



沼田市市長  
横山 公一

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、スポーツと文化交流などを推進するため、ドイツを相手国としたホストタウンの決定を受け、ドイツフエンシグ協会と事前合宿に関する合意書を締結しました。

加えて、利根町園原出身で「台湾紅茶の父」と呼ばれている新井耕吉郎氏との縁で、台湾魚池郷との交流や温泉資源の活用などを学ぼうとタイ国クラブー県の皆さんが訪れるなど海外都市との交流も活発化しました。

市政運営におきましては、地域経済の活性化を図るため、ぬまた起業塾をはじめ、農産物などのブランド力強化や6次産業化の推進、さらに

一昨年放送のNHK大河ドラマ「真田丸」により盛り上がった機運を醸成するため、「天空の城下町 真田の里 沼田」として、本市の魅力を全国に発信することができました。

本年は、引き続き地域経済の活性化を図るとともに、市庁舎および市民活動施設や商業施設など、多くの世代が幅広く利用できる複合施設「テラス沼田」の整備改修工事の継続、3・3・1環状線栄町工区の整備、ドイツフエンシグチームの事前合宿に向けた市民体育館の改修、(仮称)利南運動広場や学校給食センターの整備のほか、旧土岐家住宅洋館や旧沼田教会記念会堂を上之町に移築し、街なか観光の拠点として整備してまいります。また、昨年策定した公共施設等総合管理計画に基づき公共施設などを適切に管理するとともに、第六次総合計画の「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」を目指し、皆さまと一緒に、市議会との連携を密にしながら、職員一丸となり進めてまいりますので、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。結びに、本年が皆さまにとって輝かしい飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

## 新年を迎えて



沼田市議会議員  
星野 稔

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。平成30年という節目の新春を健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から、市政発展のために多大なご理解と絶大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、1月のトランプ米大統領就任に始まり、韓国大統領の弾劾・逮捕、10月の衆議院選挙では、「人づくり革命」と銘打って、幼児教育の無償化などを重点とした自民党が過半数を確保するなど、政治の分野では、国内外で変化に富んだ一年でありました。

本市におきましては、今後10年の市政運営の羅針盤となる第六次総合計画の初年次として「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」を目指して歩み始めました。そのうち、庁舎等複合施設「テラス沼田」の施設整備や2020年東京オリ

ンピック・パラリンピック競技大会開催に向けたドイツフエンシグチームの本市での事前合宿合意書の調印が行われ、その会場となる市民体育館の改修をはじめとするさまざまな施設の建設計画が動き始めた一年でありました。

一方で、急速な少子化・人口減少が進む中、公共施設等総合管理計画に基づいて、施設の統廃合や長寿化などの公共施設の適正管理を進めることは、住みよい環境の確保に大変重要なものであります。本市が将来にわたり活力ある社会を維持するために、避けては通れない道であり、行財政改革の推進とともに、市民の皆さまとの連携・協働により積極的に取り組まなければならないものがあります。

議会といたしましては、開かれた議会、より身近な議会を目指して議会運営を行うとともに、議会の役割と責任を自覚し、市民の皆さまのご意見や、ご要望が効果的に市政に反映されるよう努力してまいります。

結びに、新しい年が市民の皆さまにとって、素晴らしい輝かしい年でありますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。